

# タレントが語る壁紙の魅力 リカベニストアワード2015

一般社団法人日本壁装協会 港区、安田正介理事長)では、人気タレントを壁紙愛好家として表彰してト



クセッションを行う「リカベニストアワード2015」を11月25日に開催した。第1回目となる表彰式は、四面の壁に液晶画面をはりめぐらされた六本木ニコファールにて開催。受賞者&ゲストとして、テレビタレントのヒロミさんと安めぐみさんが登壇。トークではアクセントウォール、ボタニカル柄、ハイセンスでエレガントな壁紙類を液晶画面にはりめぐらせて演出。トークセッションでは、父親が工務店で大の壁紙好きのヒロミさんが自ら購入した自慢の壁紙マシンの使った作歴についての紹介や、今後の業界とのコラボレーションの構想、今年出産したばかりの安さんからは、実家の鮮やかな壁紙自慢や、これから構えようとしている新居で選びたいセレクトな壁紙のアイデアについて、プロのコーディネーターによるアドバイスも交えたトークで盛り上がった。

# オープン工法のシステム開発 東大・坂村教授と共同研究

近年、高度な技術の電子機器を使ったスマートハウスが大手住宅メーカーを中心に普及する中、広く住宅



(左より) 坂村教授、藤森社長、プロジェクト責任者 二瓶専務

建築事業者が採用できるオープン工法のシステムが待ち望まれている。総合住宅メーカーの(株)LIXILでは、IoT(アイオーティ)の世界的権威である坂村健教授(東京大学大学院情報学環ユビキタス情報社会基盤研究センター長)の協力を得て住宅生活におけるIoTの活用に向けた「LIXIL IoT Houseプロジェクト」を開始する。今後の計画として、第1フェーズ(2015~2016年)で構想・予備実験を行い、第2フェーズ(2016~2017年)で実証環境を構築、第3フェーズ(2017年~)で、実証実験による有効性の検証を行う。検証にあたっては写真モニターを活用した実生活での検証や、2017年に実証実験施設(コンセプトハウス)を建設し、また既存の実証実験施設を活用した検証などを用いて、可能性を追求していく。